

誰もが希望を持てる社会を実現！
安心・安全に働ける環境整備と「底上げ」「底支え」「格差是正」で！

2021春季生活闘争ニュース



2021.3.5 第4号 発行責任者 連合北海道組織労働局

北海道労働局へパート労働者等の処遇改善、新卒者対策の強化を要請

連合北海道は3月5日、北海道労働局に対して「すべての労働者の賃金・労働条件改善等に関する要請書」を提出し、パート労働者等の均等待遇の実現や新卒者対策の強化、労働関係法令遵守の徹底等を求めた。

要請書の提出に際して連合北海道の杉山会長は、「経済の回復・成長、働く者の暮らしや生きがいにつながるためにも、賃上げの流れを継続させ、あらゆる格差の是正と底上げ・底支えに取り組む」との連合方針を説明。

春闘の柱の一つとして取り組んでいる働き方改革では、4月から中小企業にも「同一労働・同一賃金」が適用されることにふれ、春闘期前段で全道で実施した「社会的キャンペーン」で各地の経済団体へ要請をした際に、取り組みの遅れが危惧されたとして、「キャリアアップ助成金等の制度が浸透していない。ホームページやパンフレットでは限界がある。地域の経済団体との連携した取り組みも必要だ」と指摘した他、「36協定の締結や無期転換ルールが適正に運用されていない。引き続き、労働行政としての指導体制や監督強化を図ってほしい」と要請した。また、新型コロナウイルス感染症の影響により在籍型出向で雇用を維持する場合は、道が昨秋から「異業種チャレンジ奨励事業」を展開していることから、双方の連携で効果が高まるとして、今後設置される「在職出向等支援協議会」の設置にあたっては、振興局単位での設置を検討するよう求めた。

これに対して北海道労働局の上田局長は「コロナ渦で1年間様々取り組んできたが、先が見えない。労働行政の取り組みにも大きな影響が出ている。今までのやり方を変えなければならない」として、「働き方改革を中小企業に周知するのも課題。新年度から振興局を起点にセミナー、法律相談などできないかと考えている」と道との連携で取り組むことを明らかにした。また、今後、休業者の労働移動が大きな課題となってくるとして、「ハローワークと産業雇用安定センターが連携して力を入れてやっていきたい」と述べた。新卒者対策については、求職者に人気が高かった製造業、ホテルが厳しい状況にあることから、「ハローワークで全力で支援しているが、昨年までの高い水準に及ばないのではないか」と見通しを示した。



要請書を手交する杉山会長(右)、上田労働局長

自分時間、大切にしよう 「Action! 36」街宣

連合北海道と石狩地協は3月5日、36協定の周知と適正な協定締結を呼びかける宣伝行動を札幌市内で実施した。当初、定点街宣を予定していたが、道路事情を考慮し流し街宣に変更。杉山会長自らマイクを握り、市民に呼びかけた。



意見交換では、坪田総合政策局長から「ほっかいどう若者応援プロジェクト」を通じて、アルバイト学生はコロナによる営業時短要請に伴いバイトが無くなったり、カットされているが、休業手当に関して経営者も学生も大学担当者も知らない実態があると指摘し、「制度等の周知を大学へもお願いしたい」と求めた他、コロナ渦で増加する自殺や引きこもりといった「孤独・孤立対策」に関して道の対策、取り組み内容について情報提供を求めた。斎藤副事務局長からは「コロナによりあいまいな雇用が増えている。連合はベルコ問題に取り組んでいるが、労働局も注視してほしい」と要請した。

2021春季生活闘争・衆議院北海道2区補選・第49回衆議院選挙闘争勝利！

3.8全道総決起集会は【web開催】

本年の全道総決起集会は新型コロナウイルス感染症拡大防止の徹底、並びに医療提供体制の状況に鑑み、開催形態を「web開催(YouTube 組織内限定公開)」としましたので、組合員の皆さんには視聴参加をお願いいたします。

■日時/2021年3月8日(月)18時~18時30分

■開催形態/web開催(YouTube 組織内限定公開)

